

メッセージ

新型コロナウイルス感染防止のための一斉臨時休業が決定して7日が経過しました。

2月28日金曜日、
事務所では朝から電話が鳴りっ放しでした。
私たちも、次々に寄せられる問合せや注文取消し等に対応するだけで精一杯でした。
週が明けた今週
電話の内容が少しずつ変化していきました。
「納品済みの行事食は4月に使いますから安心してください。」
「4月以降にどんな物資を使えば廃棄する食品が減りますか？」
「私たちにどんな協力ができますか？」
と、栄養教諭や学校栄養職員の方々。
「友人が給食関係の仕事をしている。応援している、頑張れ。」と
わざわざ激励をお寄せくださった匿名の一般市民の方もいらっしゃいました。

台数こそ4台に減少しましたが、
今も変わらずおなじみの配送トラックが毎日県内を走り回っています。
食品ロスを最小限に抑制するために
仕入先業者様も精一杯のご協力をくださっています。
様々な方々に応援をいただきながら
今は「給食再開のシナリオ」づくりに全力をあげています。

いつ学校給食が再開されても、
学校再開を決断する行政機関の皆様
栄養士や調理員をはじめとする学校や共同調理場の皆様
お子様を送り出す保護者の皆様
そしてなにより児童・生徒の皆さんに安心いただけるよう
私たちは万全の体制でお待ちしています。

今後の動向についてはまだまだ予断を許しませんが
皆様方も健康管理に留意され、くれぐれもご自愛ください。

令和2年3月6日
職員一同